

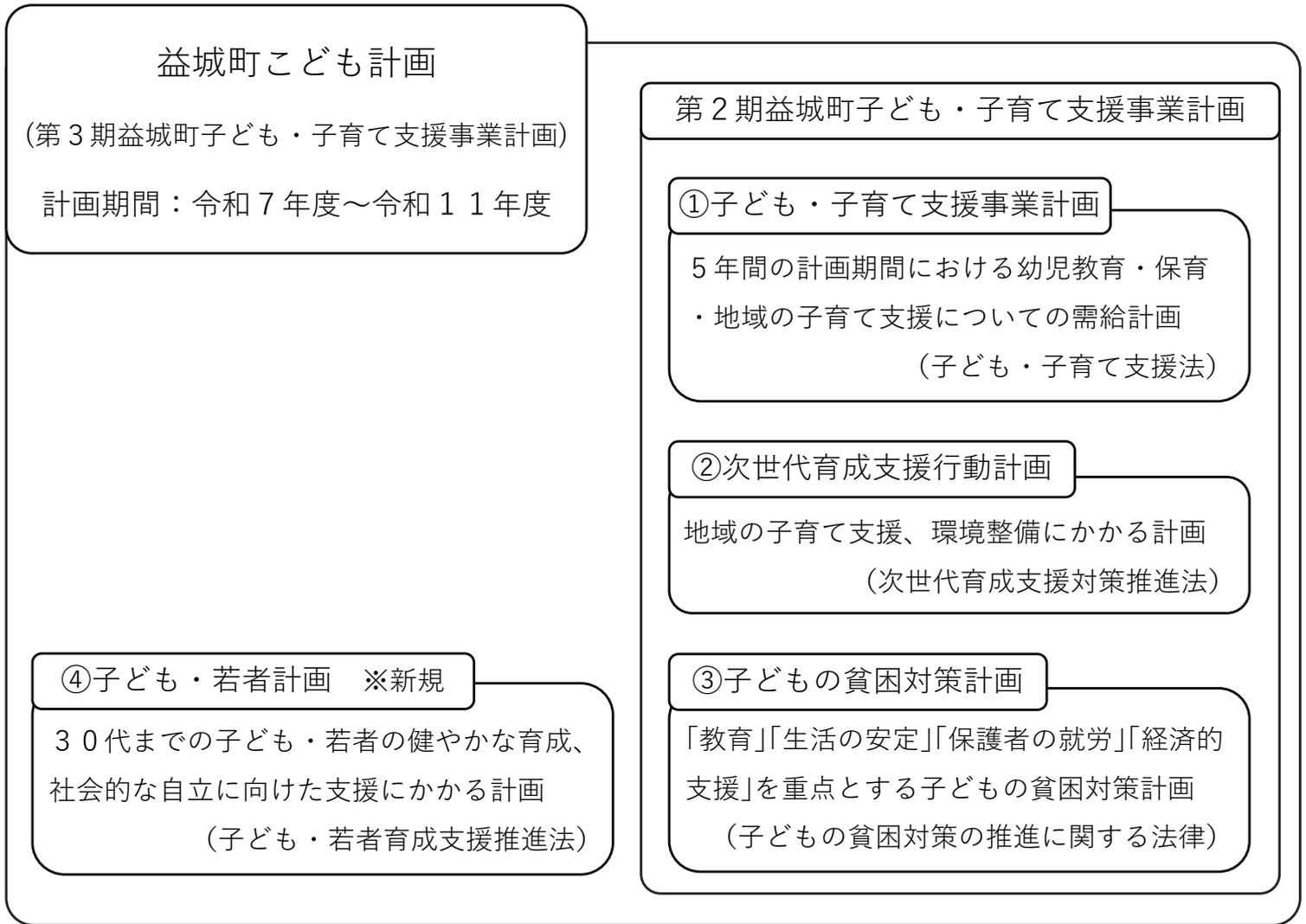
【益城町こども計画（第3期益城町子ども・子育て支援事業計画）の策定について】

こども基本法【第10条】

- 市町村は国のこども大綱と都道府県こども計画を勘案し、こども計画を定めるよう努めること
- 既存の各法令に基づく計画と一体のものとして作成することが可能



こども施策の総合的な推進、町民にとっての分かりやすさの向上、計画策定の事務効率化のため、こどもに関する各法律に基づく4つの計画を一体化した「こども計画」を策定する。



こども基本法【第11条】

- 地方公共団体は、こども施策の策定にあたり、こどもや子育て当事者等の意見を聴取して反映させるために必要な措置を講ずるものとする。



前回計画策定時のアンケート・ニーズ調査は保護者のみへの実施だったが、今回の計画策定にあたっては、こども本人への意見聴取も実施する必要がある。

【益城町こども計画策定に向けたアンケート・ニーズ調査の概要】

○ アンケート・ニーズ調査の種別は以下6種類を用意。

○ 回答依頼文書（チラシ）を配付し、「Liqlid」での回答を依頼（任意）。※WEB回答のみ。

「Liqlid」：従来通りのアンケート調査をはじめ、自分以外の意見も閲覧できるオープンな意見募集等も可能なオンラインプラットフォーム。（※ダウンロードやインストール不要）

他者には見られないクローズな設問と他者と共有できるオープンな設問を組み合わせる。

㊸こども本人にあっては、自宅でGIGA端末もしくはスマートフォンでの回答、㊸以外についてはスマートフォンでの回答を想定。

GIGA端末の場合はアカウント作成は不要。GIGA端末以外の場合、クローズな設問への回答に際してはアカウント作成不要で、オープンな設問への回答に際してのみアカウント作成が必要。

	種別	対象者	最大数
㊸ 保 護 者	A1	妊婦（妊娠5か月以上）	150（人）
	A2	就学前児童の保護者	1,000（世帯）
	A3	小学1～6年生の保護者	2,300（世帯）
		中学1～3年生の保護者	1,200（世帯）
も㊸ 本こ 人ど	B	小学4～6年生	1,150（人）
		中学1～3年生	1,200（人）
者若㊸	C	中学卒業～30歳代の町民	1,000（人）
関 係㊸ 者	D	町内子育て関連事業所等（幼稚園、保育園、小中学校、児童福祉施設、役場、ほか）の従事者、地域の関係者	1,000（人）

回答依頼文書（チラシ）は以下A2～Dの5種類を用意し、掲載するQRコードで誘導。

種別	種別	対象者	QRコード	回答依頼文書配付方法
—	A1	妊婦（妊娠5か月以上）	（リンク）	（母子手帳アプリで直接依頼）
A2	A2	就学前児童の保護者	1個	対象者を抽出し郵送
A3	A3	小学1～3年生の保護者	1個	小学校を通じ全児童へ配付
A3B	A3/B	小学4～中学3年生のこども本人及び保護者	2個	小中学校を通じ全児童へ配付
C	C	中学卒業～30歳代の町民	1個	対象者を抽出し郵送
D	D	町内子育て関連事業所等の従事者、ほか	1個	事業所等を通じ配付

【益城町こども計画策定に向けたアンケート・ニーズ調査の調査項目（テーマ）案】

☆：自分以外の意見も閲覧できるオープンな項目（テーマ）

種別	対象者	調査項目（テーマ）
A1	妊婦（妊娠5か月以上）	小学校区 / 父母の就労状況・今後の就労希望 / 平日・定期的な保育園等の利用希望・希望理由 / 父母の育児休業や短時間勤務制度など勤務先の両立支援制度について / 自己肯定感・Wellbeing / 子育て・家庭における心配ごと・不安 / 周囲の人との関わり / （行政）相談先の認知度 / 町の子育て環境 ☆町に望む子育て関連施設 / ☆町に望む子育て関連施策
A2	就学前児童の保護者	小学校区 / 宛名のこどもの年齢 / きょうだいの人数 / 子育てを主に行っている方 / 父母の就労状況・今後の就労希望 / 平日・定期的な幼稚園・保育園等の利用状況・利用理由 / 平日・定期的な幼稚園・保育園等の利用希望・希望理由 / 土日・長期休暇中の幼稚園・保育園等の利用希望・希望理由 / 病児・病後児保育の利用状況・利用希望 / 一時預かり事業の利用状況・利用希望 / ファミサポ事業の利用状況・利用希望 / 地域子育て支援拠点事業の利用状況・利用希望 / 子育て短期支援事業の利用状況・利用希望 / 就学後の放課後の過ごし方について（放課後児童クラブの利用希望） / 父母の育児休業や短時間勤務制度など勤務先の両立支援制度について / 自己肯定感・Wellbeing / 子育て・家庭における悩みごと・困りごと / 周囲の人との関わり / （行政）相談先の利用履歴・認知度 / 町の子育て環境 / こどもの権利 ☆町に望む子育て関連施設 / ☆町に望む子育て関連施策
A3	小中学生の保護者	※設問によっては、小学生のお子さんがある場合のみ回答 小学校区 / こどもの年齢（小中学生が2人以上いる場合は一番下のこども） / きょうだいの人数 / 子育てを主に行っている方 / 父母の就労状況・今後の就労希望 / 病児・病後児保育の利用状況・利用希望 / ファミサポ事業の利用状況・利用希望 / 子育て短期支援事業の利用状況・利用希望 / 放課後の過ごし方について（放課後児童クラブの利用状況・利用希望） / 父母の育児休業や短時間勤務制度など勤務先の両立支援制度について / 自己肯定感・Wellbeing / 子育て・家庭における悩みごと・困りごと / 周囲の人との関わり / （行政）相談先の利用履歴・認知度 / 町の子育て環境 / こどもの権利 ☆町に望む子育て関連施設 / ☆町に望む子育て関連施策
B	小学4～6年生・中学生	性別 / 年齢 / 家族構成 / 居場所 / 放課後の過ごし方 / インターネット利用状況 / 周囲の人との関わり / 悩みごと・困りごと / 自己肯定感・Wellbeing / 将来の目標・夢 / こどもの権利 / まわりの大人・学校・町へ言いたい・伝えたいこと ☆町に望む子育て関連施設 / ☆「こんな町だったら良いな」

☆：自分以外の意見も閲覧できるオープンな項目（テーマ）

種別	対象者	調査項目（テーマ）
C	中学卒業～30歳代の町民	<p>性別 / 年齢 / 家族構成 / 最終学歴もしくは在学中の学校 / 現在の仕事（職種） / 居場所（自身及び若者） / インターネット利用状況 / 周囲の人との関わり / 婚姻状況・結婚観 / こども・育児への考え / 悩みごと・困りごと / 自己肯定感・Wellbeing / 将来の目標・夢 / こどもの権利 / まわりの大人や町へ言いたいこと・望むこと</p> <p>☆町に望む子育て関連施設 / ☆自身やこども、妊娠中・子育て世代の方が安心して過ごし、「この町に住み続けたい」と感じるために必要と思う（あったら良いと思う）施策・施設</p>
D	町内子育て関連事業所等（幼稚園、保育園、小中学校、小児科医院、児童福祉施設、役場、ほか）の従事者、地域の関係者	<p>所属 / 職種（専門職・事務職・その他） / 性別 / 年齢（年代） 〈所属先で関わるこどもについて〉</p> <p>居場所 / 周囲の人との関わり / 自己肯定感 / 大人からの虐待等について見聞き / いじめ等について見聞き / こどもが安心して過ごすために、健やかに成長するために必要と思う（あったら良いと思う）施策・施設等意見</p> <p>〈自身について〉</p> <p>自己肯定感・Wellbeing / 職場や地域でのイベント等への参加 / こどもの権利について / 職場や地域でこどもの話をよく聞いているか / 職場や地域でこどもに関わること（運営方針・事業内容等）を決めるとき、こどもの思いや意見を取り入れているか・自分の思いや考えを自由に言えるか / 仕事上の悩みごと・困りごと / 周囲の人との関わり / 仕事上の繋ぎ先・相談先について知っているか</p> <p>☆こどもが安心して過ごすために、健やかに成長するために必要と思う（あったら良いと思う）施策・施設等意見</p> <p>☆妊娠中・子育て世代の方が安心して過ごし、「この町に住み続けたい」と感じてもらうために必要と思う（あったら良いと思う）施策・施設等意見</p>

こども計画策定にかかるスケジュール (R6.5.29時点)

R6.5.29(水)	第1回子ども・子育て会議 (委員委嘱、計画策定について)
R6.6.5(水)	校長会でアンケート回答依頼文書配付のお願い
R6.6.9(日)	委員向け「調査項目 (テーマ)」意見募集、登録期限
6月下旬	第2回会議資料送付 (アンケート案ほか)
R6.7.1(月)	第2回子ども・子育て会議 (アンケート内容及び実施について承認)
R6.7.5(金)	全小中学校へ回答依頼文書をお届け、郵送分を発送、母子手帳アプリで通知
7月上旬	計画策定業務委託先事業者と契約締結
R6.8.4(日)	アンケート回答期限
8月中旬	アンケート結果集計・分析開始
～9月末	現状分析・課題抽出・需要量推計、計画骨子案作成
10月	第3回子ども・子育て会議 (アンケート調査結果、計画骨子案)
～12月	計画素案作成
R7.1月前半	第4回子ども・子育て会議 (計画素案)
～2月中旬	パブリックコメント
2月下旬	第5回子ども・子育て会議 (パブリックコメント、計画承認)
～3月末	成果品 (計画書ほか) 納品